



みまっば子育て通信 第14号

親子ひろば「めばえ」

2024年12月20日
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行
美作大学／美作大学短期大学部
岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
<https://mimasaka.jp/>

今年度、第3回目の親子ひろば「めばえ」です。0～2歳の子ども達と保護者の方にゆったりと過ごしていただく少人数制のひろばです。感染予防対策を行いながら、地域の子育て広場としての役割を担えるよう、今後も開催を計画しております。どなたでも参加できますので、また是非遊びにいらしてください。

「めばえ」の流れ

12月20日(金)10:00～11:00
(受付は9:30～)

美作大学 多目的ホール(本館2F)

「みんなで育ち合う、子育て」

10:00～10:25 自己紹介・歌遊び・親子遊び
10:25～10:50 木の玩具やおままごと、ダンボールハウスなど楽しい玩具コーナーで遊ぼう！
10:50～11:00 学生によるお楽しみ

美作大学児童学科の教員2名が常駐し、子ども達の主体的な遊びを見守り、子どもや子育てに関する相談に応じます。本学学生が、ボランティアで参加します。

次回「めばえ」開催予定月
2024年1月

場所:美作大学本館多目的ホール
津山市社会福祉協議会様からのメール配信と本学HPにて日時をお知らせいたします。

はぐくみ

* このコーナーでは大学の教員が、保育の専門的視点から子育てに関するメッセージをお届けします。

オーストリアの作曲家、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト(1756-1791)は生涯900曲以上の作品を残しました。彼の作品の特徴の一つとして、「1/fゆらぎ」(エフ分のイチゆらぎ)があります。これは自然界に数多くみられる予測できない時間の動きによって、心地よさや快感を得る効果があります。モーツァルトの作品を聴いていると自然に眠たくなる原因はこの「1/fゆらぎ」による効果であることが証明されています。

赤ちゃんの睡眠は子どもの成長にとって大変重要であり、既にお母さんの胎内での眠りが直接成長に繋がっています。よく「妊婦の胎内にいる赤ちゃんにモーツァルトを聴かせると優秀な子が生まれる」と言われる所以がこれです。また「モーツァルトを聴かせて育てた〇〇」がスーパーに並んでいることもあります。人間だけでなく、植物や動物までもがモーツァルトの音楽を聴かせて商品化することによって、美味しい食物のブランド化にもなっています。

乳幼児から大人までストレス社会と言われている昨今、じっくりモーツァルトの音楽に耳を傾けて、心身へのリラックス効果を確かめてみてはいかがでしょうか。私個人的にはセレナード、ピアノ四重奏曲、交響曲、ピアノ協奏曲、ヴァイオリン協奏曲など弦楽器が入った作品がお勧めです。

美作大学生活科学部 児童学科 教授 高久新吾

2024年10月30日開催
みまさか子育てカレッジ
親子広場「めばえ」

2024年12月20日
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行
美作大学／美作大学短期大学部
岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
<https://mimasaka.jp/>



学生たちが乳児の発達に応じて作成した玩具として、ボール遊び用のゴール、ひっぱり玩具、感触遊び用のマットなどを用意しました。子ども達は保護者の方と一緒に、自分で選んだ玩具で集中して楽しそうに遊んでいました。

脳の成長が著しい乳児期の子どもにとって様々な動きや感覚刺激が重要となります。自発的な遊びを通して、周囲の人や物の環境を理解し、子どもは運動能力を発達させていきます。



たっぷり自由に遊んだ後は、学生たちによる季節の歌やわらべうた、ふれあい遊びなどを親子で楽しんでいただきました。

うた:どんぐりころころ てあそび:どんぐりどっちな 言葉遊び:こんこんさん・かくかくかくれんぼ ふれあい遊び:たかひやまひくいやま